

安全報告書

2015年度版

肥薩おれんじ鉄道

この安全報告書は、当社における鉄道輸送の安全の確保のための取組や安全の実態をまとめたものです。ご意見・感想をお寄せ下さい。

1 利用者はじめ地元の皆さまへ

当社の鉄道事業に対して、日頃よりご利用頂きますとともにご理解を賜り、誠に有り難うございます。当社は、経営理念の第一に「安全の確保」を掲げ、法令の遵守のもと、安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について公表するものです。今後とも安全で安心できる鉄道を目指して参りますので皆さまからの積極的なご意見を頂ければ幸いです。

肥薩おれんじ鉄道株式会社
代表取締役社長 淵脇 哲朗

2 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

(1) 安全基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように定め役員・社員はじめ鉄道事業に携わる全ての関係者に周知・徹底しております。

- ① 安全の確保は、輸送の生命である。
- ② 規程の遵守は、安全の基礎である。
- ③ 執務の厳正は、安全の要件である。
- ④ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑤ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標（2011～2015年度）

区 分	項 目	内 容
目 標	列車事故（衝突・脱線・火災）	発生させない。
	乗客の死亡事故	乗客の死亡事故は発生させない。
	踏切の故障に伴う事故	発生させない。

(3) 安全目標に対する実績（件数）

年 度	2011	2012	2013	2014	2015
列車事故（衝突・脱線・火災）	0	0	0	0	0
乗客の死亡事故	0	0	0	0	0
踏切の故障に伴う事故	0	0	0	0	0

※ 開業以来、列車事故等は発生していません。

3 輸送の安全の実態

(1) 鉄道運転事故

年 度	2011	2012	2013	2014	2015
事故件数	1	1	0	1	0
死傷者	0	0	0	0	0
うち死亡者	0	0	0	0	0

※ 2011年度、2012年度、2014年度の鉄道運転事故はともに踏切障害事故です。

(2) 災害（地震、暴風雨などによる鉄道施設への被害）

2015年度は、8月に台風15号の強風による倒木で架線の切断等が多数発生し5日間運転不能となりました。また、1月には大雪に襲われ2日間運転不能となるなど、自然災害により大きな被害を被りました。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2015年度に発生した輸送障害は表の通りです。

項 目	件 数	特 記 す べ き 輸 送 障 害
自然災害など	12	台風や大雨・大雪により生じたもの
設備故障など	5	車両、信号装置の不具合により生じたもの
第三者障害など	2	保安装置の障害や自殺により生じたもの

(4) インシデント（事故の兆候）

2015年度は、インシデントの発生はありませんでした。

(5) 行政指導等

2015年度は、行政から指導を受ける事象はありませんでした。

4 重点安全施策の内容

(1) 重点安全施策

平成26年度～27年度の2ケ年において、平成28年7月から運用を始めるATS-DKの全車両への設置を完了し、信号に関わる人為的ミスを防ぐハード対策の実施で安全性の更なる向上を図りました。

一方、工事に対する安全対策として施工会社と共に「事故防止講習会」を定

例的に開催し、施工方法・手順の遵守、保護具の着用等について周知徹底を図り運転事故及び労働災害の防止に取り組みました。

(2) 異常時対応訓練

当社では、安全・安定輸送を第一に異常時対応訓練を実施しています。

2015年度は、技術部門全系統の社員が参加して、袋駅～米ノ津駅間において信号機故障により列車の運転が不能となったとの想定 of 異常時の運転取扱い及び救援訓練を実施し、早期運転再開に向けた知識・技術力の向上に取り組みました。

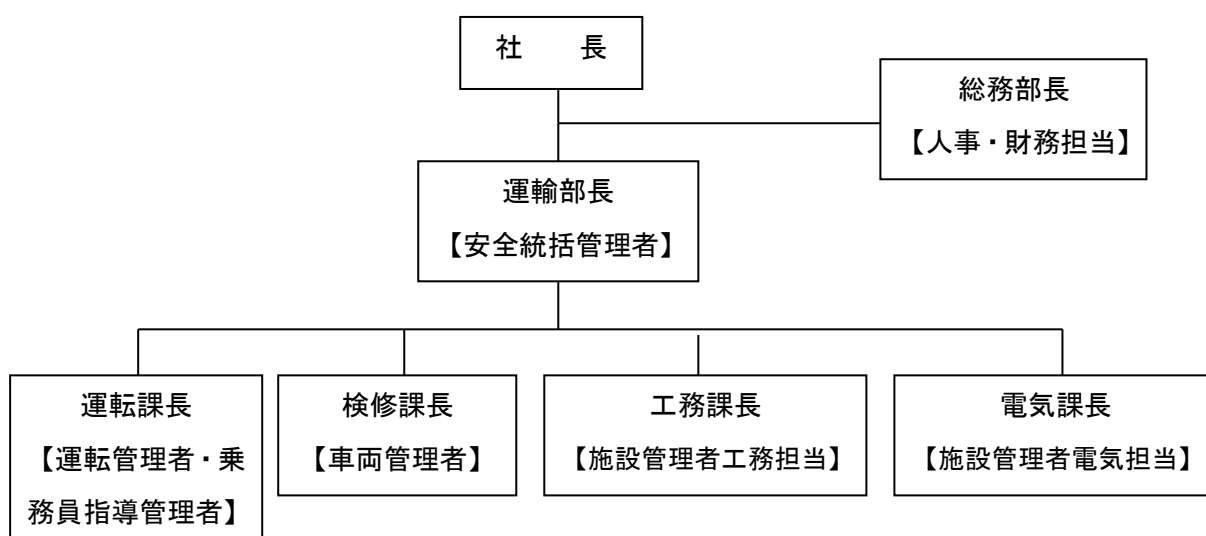
(3) 安全・安定輸送のための設備投資

レール交換やPCマクラギ化、駅構内の信号機のLED化や踏切保安装置の更新、また、9両の車両を対象に重要部検査を実施するなど定期的な検査を計画的に実施し車両機器の更新を行い、安全・安定輸送の維持・向上を図るとともに乗り心地の向上に取り組みました。

5 安全管理体制

(1) 組織体制

当社では、社長をトップとする安全管理組織を構築・運用しています。この組織の中で、安全統括管理者、各部門の管理者等がそれぞれの責務を明確にした上、安全確保のための役割を担っています。



(2) 各管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
運輸部長 【安全統括管理者】	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
運転課長 【運転管理者・乗務員指 導管理者】	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項及び運転士の資質の保 持に関する事項を統括する。
検修課長 【車両管理者】	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
工務課長 【施設管理者工務担当】	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
電気課長 【施設管理者電気担当】	安全統括管理者の指揮の下、電気施設に関する事項を統括する。
総務部長 【人事・財務担当】	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括 する。

6 利用者・地域の皆さまとの連携とお願い

○ こども110番の駅

肥薩おれんじ鉄道の有人9駅では、「こども110番の駅」として地域の子ど
もを守るための取り組みを行っています。

〔主旨〕

- ・ 「こども110番の駅」では、不審者（犯人）から逃れるために逃げ込んできたこども
の安全を確保します。また、犯罪発生時のみでなく、日頃から安全への配慮を心がけ、
安全な地域づくりに貢献するとともに、こどもにとって楽しく、フレンドリーな駅づ
くりを目指します。
- ・ 「こども110番の駅」のステッカーを見て、こどもが駅に助けを求めにきた場合、こ
どもを保護し、こどもに代わって110番通報を行うなどの対応をとります。

7 安全報告書へのご意見に対する連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組に対するご意見をお寄せ下さい。

肥薩おれんじ鉄道お客さまご案内窓口

TEL. 0965-32-5678 FAX. 0965-32-5411

E-mail info@hs-orange.co.jp

■月～金 9:00～17:30 （祝休日を除く）